



キャンブ利用状況 (9月13日現在)



- 宿泊利用者数 延べ 2,626 名 *9/12 宿泊分までの累計
- 今後の宿泊利用予定者数

9/13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
71	59	30	30	51	56	44	50	44	35

・ 広島大学 14 名の皆さんは、宮古市の仮設住宅の集会所・談話室のサロン活動に連日入っていただいております。被災された方々のお住まいに出かけての活動ですので、その内容も工夫が必要です。ボランティアにとっても、キャンブにとってもがんばりどころです。

生活復興支援に向けて ～ 宮古市生活復興支援センター開所 ～

- 9/13 宮古市総合福祉センターで、生活の復興に向けた支援を行う「宮古市生活復興支援センター」の開所式が行われました。

む中、1 日も早く元の生活した方々を支援し、併せて仮でも快適で安心・安全な暮



挨拶する M.A.D 代表の千葉さん

被災地域の復旧や復興が進を取り戻せるよう被災され設住宅などでの生活が少しらしとなるよう、災害ボラを引き継ぎながら、生活を係する方々などと連携、協こととなります。

- 生活支援相談員さん(16 (28 名)の生活支援チー宮古災害復興支援活動チ智広さん)による生活応援や地域支援者の方々、関係と一緒に復興支援活動に取り組むものです。

名)と地域支援スタッフさんムと、引き続き活動を行うム M.A.D さん(代表千葉チームが、地域住民の方々機関や支援団体の方々など

「ワカモノチカラ プロジェクト」キャンブ 2 期生

- 3/13 午後、NPO 法人生涯学習プロジェクト」のキャンブ 2 期月中旬には、42 名の若者たちがのサロン活動に参加しました。今に参加します。災害時などに対応のプロジェクトをキャンブは応



サポート兵庫さんの「ワカモノチカラ生 31 名がキャンブに入りました。8 大槌町の菜の花プロジェクトや宮古市回は、山田町と大槌町の瓦礫撤去作業できる若い人材を育成しようとするこ援します。